

東京都産業労働局商工部創業支援課主催

## 令和4年度 医療機器開発イノベーション人材育成プログラム

## 成果報告会

東京都は、成長著しい医療機器産業において、優れた技術や創造力を有する中小企業の活躍の場を広げるために医工連携による医療機器開発を支援する事業を行っています。その中で、医療機器開発イノベーション人材育成プログラム(Medtech Innovators Development Program 通称 MID)は、イノベティブな医療機器開発を行う人材を育成するためのプログラムとして位置づけられています。本事業を通じた医療機器業界における次世代イノベーターの育成や、そのネットワークの醸成を目的とし、バイオデザイン※のプロセスを取り入れた約半年間のプログラムを実施しました。プログラム参加者12名の3グループによるグループワークプロジェクトの成果発表を披露します。

※バイオデザイン

米国スタンフォード大学で創出された医療機器イノベーションリーダー人材育成プログラムです。

世界各国で高い評価を得ています。

Stanford Biodesign Web site : <http://biodesign.stanford.edu/>

日時

2023年 3月 17日(金)13:00~16:00

対象

医療機器産業関係者、製品企画研究開発関係者、  
またバイオデザインに興味のある方々等、どなたでもご参加可能です

定員

100名 先着順

参加形態

Zoomウェビナーでの視聴 参加無料

## 主なプログラム

プログラム実施概要 八木雅和

大阪大学大学院医学系研究科 特任准教授  
ジャパンバイオデザイン プログラムディレクター

参加者による課題成果発表

team A 声を取り戻せる社会へ

team B いろんな話し方に自信を持てる世界への挑戦

～言語障害をきっかけに発症する社交不安症治療用アプリの開発～

a SaMD that overcomes the speech impediment with confidence regardless of language

team C もっとしゃべりたい運動性構音障害患者向けソリューション ～しゃべり亭～

講評

池野文昭

スタンフォード大学、医師/日本バイオデザイン学会理事

特別講演

「事業創出におけるビジョン明確化の必要性とAI活用について」

藤田 光洋 NECソリューションイノベータ株式会社 イノベーション推進本部

「企業におけるバイオデザインアプローチを取り入れた新しい価値創出」

縄田 厚 アルケア株式会社 医工学研究所 所長

総括

中尾浩治

日本バイオデザイン学会 特別顧問

お申込はこちらから

<https://forms.gle/VbVGBl8frJpBuKQF8>

お問合せ窓口

J A P A N  
B I O D E S I G N

一般社団法人

日本バイオデザイン学会

<http://www.jamti.or.jp/>E-mail: [jbd-info@conso-kansai.or.jp](mailto:jbd-info@conso-kansai.or.jp)

※本事業は(一社)日本バイオデザイン学会が東京都から委託を受けて企画・運営するものです